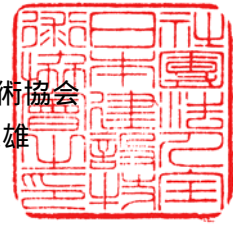


全建発第17～204号
平成17年9月30日

機関管理者 殿

社団法人 全日本建設技術協会
会 長 鈴木 道雄



第508回建設技術講習会(品質確保と発注者責任)開催について

謹啓 時下益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。

本会は国土交通省、農林水産省、地方公共団体、公団・公社等に勤務する建設関係職員8万5千名をもって構成され、公共事業の担い手である建設技術者の「技術水準の向上」等を図り、建設事業の合理化とその進歩発展をめざす公益法人であります。

さて、今日、私たちを取り巻く社会環境が大きく変貌する中で、公共事業の効果や効率性、事業の進め方、整備水準や質的向上、技術開発、社会資本ストックの活用、品質確保と発注者責任など、多くの重要な課題をかかえております。これらに対処するためには、職員の一層の技術力や企画・立案、説明力、交渉力など多様な資質の向上が求められております。

このたびの第508回建設技術講習会では、公共事業の品質確保に向けて発注者が果たすべき役割、総合評価方式をはじめとした入札・契約制度の改善に向けた考え方、企業評価や執行体制のあり方等について学ぶとともに、CALS/ECなどに関する最新の情報を得ることを目的としております。本講習は、公共事業の効率的かつ円滑な執行に寄与するとともに、職員の技術力等の向上に資するものと考えております。

以上の趣旨を御理解のうえ、本講習会を研修の場として活用され、貴職職員が多数参加されますよう、特段の御配慮をお願い申し上げます。

敬具

全建発第 16 ～ 310 号
平成 17 年 1 月 4 日

(各地方協会長) 殿

社団法人 全日本建設技術協会
研修委員長 北 橋 建 治
(国土交通省大臣官房技術調査課長)



平成 17 年度の講習会参加について (お願い)

本会の建設技術講習会については、お蔭をもちまして毎回多数の参加をいただき、厚く御礼を申し上げます。

さて、今日、私たちを取り巻く社会環境が大きく変貌する中で、公共事業の効果や効率性、事業の進め方、整備水準や質的向上、技術開発、社会資本ストックの活用、品質確保と発注者責任など、多くの重要な課題をかかえております。

これらに対処するためには、職員の一層の技術力や企画・立案、説明力、交渉力など多様な資質の向上が求められ、職員研修の果たすべき役割は従来にも増して重要になっていると考えております。

本会では、このような認識にたち、平成 17 年度の建設技術講習会及び海外研修計画について、別紙のとおり決定し、実施することとなりました。

本建設技術講習会では、公共事業に携わる方々にとって、業務に直接役立つ講習内容としており、講師には建設行政や建設技術等の各分野において第一線で活躍の方々を迎えています。

以上の趣旨を御理解のうえ、職員研修の場として活用されますよう特段の御配慮をお願い申し上げます。

また、本会講習会に参加できない職員の方々に対して、例えば、参加の職員から講習内容を伝達するような場を設けるなど、多くの職員の技術力等向上のための取り組みについて御配慮いただければ幸いです。

なお、本会講習会の参加にご理解をいただくため、貴機関管理者あて会長名の文書を同封しましたので、貴職からご説明をいただきますよう宜しくお願い申し上げます。

主催：(社)全日本建設技術協会、群馬県(予定)、高崎市(予定) 後援：国土交通省

第 508 回建設技術講習会（品質確保と発注者責任）日程

- 公共事業の品質確保に向けて発注者が果たすべき役割、総合評価方式をはじめ、入札・契約制度の改善に向けた考え方、企業評価や執行体制のあり方等について学ぶとともに、CALS/EC などに関する最新の情報を得る -

会場.....群馬音楽センター

〒370-0829 群馬県高崎市高松町 28 TEL 027-322-4527

1 日目 平成 17 年 11 月 30 日 (水)			(敬称略)
10:10 10:30	あいさつ "	群馬県知事 高崎市長	小 寺 弘 之 松 浦 幸 雄
10:30 12:00	公共工事の品質確保の向上に向けて	国土交通省大臣官房技術調査課 建設技術調整官	平 出 純 一
13:00 14:00	CALS/EC の概要と最新動向	国土交通省大臣官房技術調査課 課長補佐	滝 本 悦 郎
14:10 15:10	【特別講演】 利根川を渡る武士たち ～戦国の上州渡河事情～	群馬県教育委員会文化課 専門員	やな せ 大 輔 築 瀬 大 輔
15:20 15:50	【地域における技術苦労話】 東武鉄道太田駅付近連続立体交差事業 「国道407号・太田跨線橋を撤去せよ！」 ～日交通量30,000台・全面通行止への挑戦～	群馬県東部県民局太田土木事務所 主幹	後 藤 剛 たなし
15:50 16:10 16:30	【地域事業の紹介】 高崎都心部のまちづくり ～生まれ変わる高崎駅とその周辺～ 「ぐんま昆虫の森」整備事業について ～自然とのふれあいを求めて～	高崎市都市整備部都市計画課長 群馬県立ぐんま昆虫の森 副園長	松 本 泰 夫 清 水 健 二
2 日目 12 月 1 日 (木)			(敬称略)
9:50 10:50	品質確保をめぐる諸課題について ～品質確保法の具体的な解説と発注者の今後の役割～	国土交通省大臣官房技術調査課 課長補佐	常 山 修 治
11:00 12:00	総合評価落札方式について	国土交通省大臣官房技術調査課 課長補佐	常 山 修 治
13:00 14:00	地方整備局の品質確保の取り組みについて ～整備局での具体的な運用を中心に～	国土交通省関東地方整備局企画部 技術調整管理官	福 吉 孝 雄
14:10 15:10	民間の品質確保の現状と今後の課題 ～発注者に期待する事項～	(社)日本土木工業協会 公共工事委員会委員 (鹿島建設株式会社 執行役員 土木管理本部副本部長兼土木企画部長)	小 谷 健 一
15:10 	閉会のあいさつ	群馬県建設技術協会長 (群馬県県土整備局参事)	小 林 俊 雄
地域の独自調査			
【現場研修】 3 日目 12 月 2 日 (金)			

群馬音楽センター北側・もてなし広場(旧市役所跡)(8:20)出発

- 北関東自動車道整備事業(下車説明) → ぐんま昆虫の森整備事業
- 昼 食(桐生市) → 道の駅「富弘美術館」整備事業(下車説明)
- JR高崎駅(16:00)着後解散

上記行程は班分けにより視察順序が変わる場合があります。また道路混雑のため解散時刻が超過することがありますのでご了承ください。
講習会日程・現場研修は都合により、講師・講義内容・現場研修コースなどに変更が生じる場合があります。

C P D S 学習プログラム認定講習会

第508回建設技術講習会 現場研修事業の概要

1 北関東自動車道整備事業 伊勢崎市田部井下

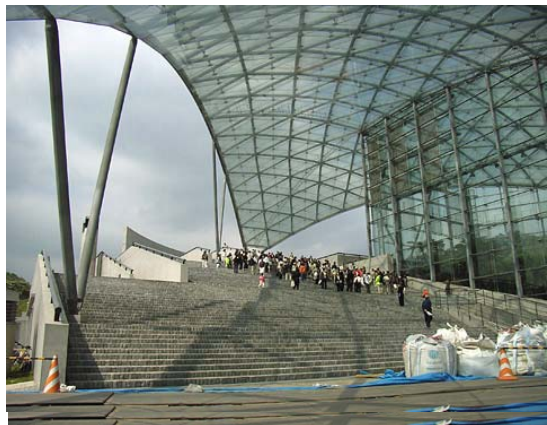
北関東自動車道は、平成5年11月を初めとして3回にわたる施行命令により、群馬県高崎市から茨城県ひたちなか市に至る約150km全線において事業化された高速自動車国道です。群馬・栃木・茨城3県の主要都市と国際港の常陸那珂港を結び、さらに東京から放射状に伸びる関越道・東北道及び常磐道との接続により、北関東圏を日本海・太平洋に直結するとともに、遠く中京・関西方面にも結びつける役割を果たします。これにより北関東地域に新たな経済圏が創成されることが期待されます。



2 群馬県立ぐんま昆虫の森整備事業 桐生市新里町鶴ヶ谷

群馬県では、平成7年度から、里山として豊かな自然が豊富に残されている新里町不二山地域に、亜熱帯の世界を再現した生態温室、昆虫の生態を観察、研究することができる昆虫観察館を中心とした学習や憩いの場を整備するための調査研究を進めてきました。平成8年度に、これをより具体化するため、活動プログラム、施設整備、管理運営、事業化スケジュール等からなる「整備基本計画」を策定し、現在、これに基づいた「ぐんま昆虫の森整備事業」を進めているところです。

身近な自然の中で生きものを見つけ、その体験を通して生命の大切さに気づき、豊かな感性を育む新しいタイプの施設の建設を目指しています。



3 道の駅「富弘美術館」整備事業 群馬県勢多郡東村

道の駅「富弘美術館」は、観光地「日光」に通じる国道122号沿いに整備されました。四季折々に美しい渡良瀬溪谷の草木湖畔に位置しています。

当路線は、日光へのルートであることから、特に観光シーズンは渋滞を招くことがあります。道の駅「くろほね・やまびこ」と日光との間には道路利用者が休息できる施設がないため、当地点に整備されました。

また、冬期には、日光に近づくほど積雪や道路凍結が心配されるので、その情報提供場所としても重要な役割を担うと期待されています。



第 508 回建設技術講習会の宿泊斡旋のご案内

宿 泊 料 金：宿泊希望者には高崎市内のホテルを下記のとおり斡旋いたします。
 宿泊予約申込：別紙申込書に必要事項を記入し、全建事務局宛にお申し込み下さい。
 宿泊予約金：宿泊予約金（1人1泊4,000円）は申込と同時に下記旅行会社に直接送金下さい。
 送 金 先：㈱日本旅行 東京法人営業部 Tel 03(3593)0321 Fax 03(3593)0688
 〒105-0004 東京都港区新橋 2-16-1（ニュー新橋ビル9F）

銀行口座 みずほコーポレート銀行 十五号支店
 (普)№3103576 名義 ㈱日本旅行

お振込の際は、振込者の名義の前に開催回数「508」をつけ加えて下さい。
 問い合わせ先：㈱日本旅行 東京法人営業部 Tel 03(3593)0321「全建担当デスク」迄
 申込後の宿泊予約の取り消しや変更については、上記までご連絡下さい。

取り消し・返金について

平成 17 年 11 月 18 日(金)までの取り消し	宿泊予約金の全額を返金
平成 17 年 11 月 25 日(金) までの取り消し	宿泊予約金の半額を返金
上記を過ぎてからの取り消し	返金は一切ありません

斡旋する宿舎名、宿泊料

平成 17 年 11 月 29 日(火)・30 日(水)・12 月 1 日(木)（1 泊朝食付、サービス料・消費税含む）

記号	宿舎名	電話番号・所在地	部屋タイプ	宿泊人数	全建宿泊代金
A	ホテルメトロポリタン高崎	高崎市八島町 222 TEL: 027-325-3311	シングル	50 名	9,600 円
	高崎ビューホテル	高崎市柳川町 70 TEL: 027-322-1111		50 名	9,000 円
B	高崎ワシントンホテルプラザ	高崎市八島町 70 TEL: 027-324-5111		60 名	8,500 円
	アパホテル高崎駅前	高崎市八島町 232-8 TEL: 027-326-3111		50 名	8,200 円
宿泊斡旋人数合計				210 名	

宿舎が決定次第、㈱日本旅行より「宿泊案内」が送付されます。

また、朝食不要とすることもできます。詳細は、「宿泊案内」をご覧ください。

会場・宿舎案内図



協会名
(特別・賛助会員名)

印

第508回建設技術講習会（品質確保と発注者責任）申込書

<個人情報の取扱いについて>

申込書に記載された個人情報については、参加者が円滑に講習会に参加できるよう連絡等に使用させていただくほか、宿泊機関等の手配及びそれらのサービスの受領手続きに必要な範囲内で利用させていただきます。

参 加 者		勤 務 先 (所属課名まで記入のこと)	聴講者別		昼食不要 (×印)	現 場 研 修	宿泊予約金		
(フリガナ) 氏 名 (参加者が女性の場合は番号に○囲みして下さい)	年 齢		正 会 員	非 会 員			予約日にA・Bを 記入して下さい	11/29	11/30
1									
2									
3									
4									
5									
6									
7									
8									
9									
10									
聴講料						↑ 現場研修の 昼食不要は、 出来ません	宿泊予約金 泊 × 4,000円		
正会員・特別会員・賛助会員			名 × 8,600円 =		円				
" (昼食不要)			名 × 7,000円 =		円				
正会員(地元)			名 × 3,000円 =		円				
" (昼食不要)			名 × 1,400円 =		円				
正会員(地元)とは、開催県内に勤務機関(出先事務所を含む)がある正会員									
非 会 員			名 × 13,600円 =		円				
" (昼食不要)			名 × 12,000円 =		円				
現場研修料			名 × 7,500円 =		円				
計					円	計 円			

↓ 全建に振込

↓ 日本旅行に振込

〔お申込み後の変更・取り消し・追加方法について〕

お電話での受付はいたしません。本紙に、変更・取り消し・追加箇所がわかるようにご記入いただき、「再送」と明記の上、FAXにてお送り下さい。なお、この場合、原本の郵送は不要です。全建FAX 03-3586-6640迄

〔聴講時の昼食について〕

昼食時間が限られており、また、会場周辺には十分な昼食施設がありませんので、極力、用意の昼食をご利用下さい。

当日、昼食が不要の場合、×印を記入して下さい。会場においては、昼食の申し込みは受け付けておりませんので、予めご了承下さい。

〔現場研修時の昼食について〕

現場研修については行程の都合上、全員の昼食の用意をしますので、不要の申し出はできません。予めご了承下さい。